

ふれあい広場

332号



国家公務員共済組合連合会

平塚共済病院



〒254-8502 平塚市追分 9-11

患者専用ダイヤル 0570-000-223

病院代表電話 0463-32-1950

<https://hrt.kkr.or.jp/>

令和7年9月15日 発行



Photo by S.H

電話番号の追加および変更のお知らせ

代表電話 0463-32-1950

新設

患者専用 0570-000-223 (平日 8:30 ~ 17:15)

変更

予約変更 0570-008-077 (平日 15:00 ~ 17:00)
各種問い合わせ



旧番号 0120-330-719 からの変更になります。



夜間・休日窓口(救急センター)は代表電話をご利用ください。

da Vinci Xi 導入のメリット SURGICAL SYSTEM

ADVANTAGES

01.

精密、正確な手術

精密な動きを再現

アームと鉗子の多関節機能により非常に小さく繊細な動きができ、従来の内視鏡手術では難しかった骨盤内のような狭くて深い場所の疾患に対しても安全な手術を行うことができます。

またロボットの手を使うことで手振れも補正されていますので、ブレの無いきわめて繊細な動きが可能です。周囲の神経などを傷つけてしまうことも少なく、機能温存が向上します。



鮮明な3D画像

ズーム機能による拡大視野で、3Dハイビジョンの立体画像が映し出され、術者は鮮明な視野の元で鉗子を操作することで、より精密な手術を行うことができます。



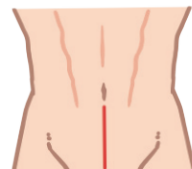
ADVANTAGES

02.

患者さんの負担軽減

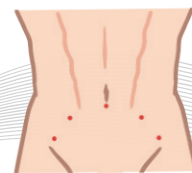
傷口が小さく痛みが少ない

内視鏡手術と同じように身体に複数の小さな穴をあけ、カメラや鉗子を挿入して手術を行うため、傷口はとても小さく、術後の傷の痛みが軽減されます。創部の感染が少なく合併症も少ない傾向があります。



術中の出血が少ない

開腹手術に比べ手術時間は変わりませんが、出血量は少なく、術後の早期回復が見込まれます。入院期間も短縮されるので早期に社会復帰ができます。



da Vinci Xi 対応疾患～DISEASE～ SURGICAL SYSTEM

外科



- ① 直腸がん
- ② 結腸がん
- ③ 胃がん（10月予定）
- ④ 肝臓がん（12月予定）

泌尿器科



- ① 前立腺がん
- ② 腎細胞がん
- ③ 腎盂がん・尿管がん（開始予定）

da Vinci Xi X 平塚共済 SURGICAL SYSTEM 先端医療の融合へ

Message from the doctor



外科 部長 菅野 伸洋 Nobuhiro Sugano

2025年7月、当院は最新鋭の手術支援ロボット・ダヴィンチXiを導入しました。当院では従来内視鏡を用いた身体に負担の少ない手術（腹腔鏡手術）に注力してまいりましたが、ロボット支援下による内視鏡手術では、人間の手以上に複雑で精緻な動きができるため、これまで以上に安全で、患者様のお身体に負担の少ない手術が可能となります。8月より本格的に運用を開始し、9月末までに10例の結腸がんの患者様、3例の直腸がんの患者様にロボット支援下手術を施行予定です。前任の横浜市大付属センター病院でのダヴィンチ手術の経験を生かしまして、より質の高い最先端の医療を平塚の皆様にご提供できるように努めてまいります。また、10月からは胃がん、12月（予定）からは肝臓がんの患者様にもダヴィンチ手術をご提供できるように準備をしております。



泌尿器科 医長 能登 紀彰 Noriaki Noto

当科では現時点で前立腺癌、腎細胞癌、腎盂癌・尿管癌をロボット支援手術の対象疾患としております。

当院ではロボット支援手術の経験豊富なロボット手術専門医（プロクター）も在籍しており、導入初期から安全な手術を心がけております。

ロボット手術においては、従来の開腹手術や腹腔鏡手術に比べ、身体への負担が少なく、高い機能温存性が特徴となっております。

特に前立腺癌手術においては癌の根治性と機能温存が求められますが、当院では従来の神経温存手術による勃起機能温存や尿禁制の維持に加え、神経温存が適応とならない病態の方に対しては、神経再生誘導手術による機能温存を試みております。これはまだ国内でも実施施設が少ない手技ではありますが、新たな機能温存・再生手術として注目されています。



da Vinci Xi 相談窓口~Consultation~
SURGICAL SYSTEM



TEL 0570-000-223



受付時間：8時30分～17時15分（平日）

次回の特集は
「ダヴィンチQ&A」です。

マイナンバーカードを 保険証としてご利用ください

1 薬剤情報等の提供に同意をすると
データに基づく **適切** な医療が受けられます



さらに 健康保険証で受診より初診時等の窓口負担が **低く** なる！

2 限度額適用認定証等がなくても **手続きなし**
高額療養費の限度額を **超** える支払いが免除！

詳しくは厚生労働省 Web サイトでご確認いただけます

詳しくは



マイナンバーカード保険証利用



■基本理念

患者が安心して、地域から信頼される病院を
目指します

■基本方針

- ・安全で質の高い医療を提供します
- ・患者の視点を大切に、多様な立場の方にも配慮します
- ・プライバシーを尊重し、医療情報を適切に扱います
- ・地域医療支援病院としての役割を果たします
- ・健全な経営を維持し、必要な医療設備を整えます
- ・職員が働きやすく、活力ある病院を目指します

■患者権利・患者責務

患者と医療提供者が信頼関係に基づき協働して医療を実践する
ために、患者権利と患者責務を以下に示します。

<患者権利>

I 基本的権利

患者の意思が尊重され、主体的に医療に参加できる権利

II 医療における権利

- ・検査や治療を選ぶ権利
- ・十分な説明を受ける権利
- ・医療の内容を知る権利
- ・セカンドオピニオンを求める権利

<患者責務>

- ・自身の健康に関する出来るだけ正確な情報提供
- ・医療に関する主体的な希望の伝達
- ・説明に対して十分納得した上での医療への参加
- ・病院規則の理解および協力
- ・暴言や暴力行為の禁止
- ・受けた医療に対する医療費の速やかな支払い